

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	マルエイソーシャルサポート
住 所	岐阜市北一色2丁目9番10号
電話番号	058-201-2225

事業所番号	2110103625
管理者名	森 光厳
対象年度	令和5年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		55 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		0 点
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
小計（注1）	2	点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		5 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	4	点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

(Ⅵ) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合：-50点		

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計
140 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（ 6年度 ）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	9,560	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	1,960	人
			利用者の1日の平均労働時間数	4.9	時間

(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（ 月～ 月 ）					
前々々年度（ 4年度 ）					
生産活動収入から経費を除いた額	7,823,832	円	利用者に支払った賃金総額	7,819,300	円
			収支	4,532	円
前々年度（ 5年度 ）					
生産活動収入から経費を除いた額	8,186,872	円	利用者に支払った賃金総額	8,175,620	円
			収支	11,252	円
前年度（ 6年度 ）					
生産活動収入から経費を除いた額	9,824,932	円	利用者に支払った賃金総額	9,648,887	円
			収支	176,045	円

(Ⅲ) 多様な働き方		
前年度（ 年度 ）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度 ◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている ☐	②利用者を職員として登用する制度 ◎利用者を職員として登用する制度を定めている ☒	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 ◎在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☐
④フレックスタイム制に係る労働条件 ◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☐	⑤短時間勤務に係る労働条件 ◎短時間勤務に係る労働条件を定めている ☐	⑥時差出勤制度に係る労働条件 ◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☐
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 ◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☒	⑧傷病休暇等の取得に関する事項 ◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☐	

(Ⅳ) 支援力向上		
前年度（6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 ◎研修計画を策定している ☐ ◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 ☒ ※研修名 虐待防止・権利擁護 研修講師 同朋会 源内 諭史 実施日・受講者数 1月 22日 1人	②研修、学会等又は学会誌等において発表 ◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ☒ ※研修、学会等名 実施日 月 日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ	③視察・実習の実施又は受け入れ ◎先進的事業者の視察・実習の実施している ☒ もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ☒ ※先進的事業者名 実施日/参加者数 月 日 人 ※他の事業所名 株式会社 信花 実施日/参加者数 6月 10日 2人
④販路拡大の商談会等への参加 ◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 ☒ ※商談会等名 菊芋テップス(真空減圧フライ製法)販売に向けての商談会 主催者名 日時 令和6年 10月 17日 内容 原料費や減圧フライ製法及び商品化に向けての味付け	⑤職員の人事評価制度 ◎職員の人事評価制度を整備している ☒ ◎当該人事評価制度を周知している ☒ 人事評価制度の制定日 7年 3月 30日 人事評価制度の対象職員数 9名 うち昇給・昇格を行った者 名 当該人事評価制度の周知方法	⑥ピアサポーターの配置 ◎ピアサポーターを配置している ☐ ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ☐ ※配置期間 月 日～ 月 日 就業時間 職務内容
⑦第三者評価 ◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐ ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関	⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 ◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☐ ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画	
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☐	
※受理日 年 月 日	

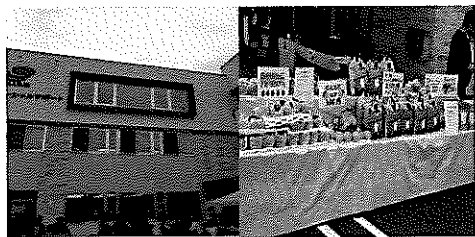
各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	マルエイソーシャルサポート
住 所	岐阜県岐阜市北一色2-9-10
電話番号	058-201-2225

事業所番号	2110103625
管理者名	森 光巖
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

＜活動内容＞ 活動場所 岐阜市北一色2丁目9番10号 実施日程 11月 16日 実施した生産活動・施設外就労の概要 秋の味覚祭り 利用者数 等 利用者数 7名 職員 8名	＜活動の様子＞ 
＜目的＞ 地域連携活動のねらい 日頃からお世話になっている地域住民の皆様へ、秋の味覚となる旬な野菜や果物をご提供させていただき、地域の方達と親睦を深め福祉事業へのご理解とご協力をいただきながら、利用者さんにはサービス業や接客業を体験し就労経験を積んでもらう。 地域にとってのメリット 秋に旬となる野菜や果物を安価で楽しんでいただく。 他の地区の人達との交流の場となり、ゲームなどのアミューズメントも体験していただく。 対象者にとってのメリット サービス提供時の接客業務の経験や売り上げの集計、開催後の反省会を行う事で、修正点を考え次の開催時に催事の質を上げる取組みができる。	＜成果＞ 実施した結果 催事を楽しみながら地域交流や業務体験を体験することができ、収益としても予測より、多く売上がることができた。 得られた成果 福祉事業所としての活動の周知や生産物である乾燥椎茸、野菜を使用した野菜チップス等のPRにもなり、継続的な受注をいただける事となった。 課題点 予想していたより多くの集客があり、催事の開催から数分で完売となる商品もあり、1時間ほど早く秋祭りを終了する事となった。商品の提供数の見直しや来場者の動線の確保などが必須だと感じた。

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 地域の皆様へ秋の味覚を楽しんでいただくという催事で、弊社の商品をお取り扱いいただきありがとうございます。 昨年の猛暑の影響を受け、米不足となり穀物の値段が高騰している中、店舗以外の物販ができる事が有難く、弊社の宣伝もすることができ大変感謝致します。今後とも弊社をご愛顧いただきますよう宜しくお願い申し上げます。 今後の連携強化に向けた課題 今後の連携の強化として、商品の決済方法を現金のみではなくカードや電子決済等を取り入れると良いのではと感じました。 また、会場のキャパシティを上げるために開催場所の変更や駐車場の確保、交通誘導なども今後の展開として考えていただけると有難く存じます。			
連携先企業名	長野米穀	担当者名	野原 隆宣

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	マルエイソーシャルサポート	事業所番号	2110103625
住 所	岐阜市北一色 2 丁目 9 番 1 0 号	管理者名	森 光蔵
電話番号	058-201-2225	対象年度	令和 6 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

活動場所 マルエイソーシャルサポート（3 階会議室）

実施日程 令和 7 年 3 月 30 日

実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要

- ・ 電話対応でのマナー及び、面談時等の入退室や職員やその他来客者への対応時のマナー

利用者数 等 10 名

<活動の様子>



<目的>

利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい

一般就労に向けての言葉遣いや社会的マナーを学ぶ。

利用者にとってのメリット

社会的マナーを学び就活時のスキルアップや施設外就労先の対人関係の構築に役立てる

活動内容の追加コメント

- ・ 社会的マナーや電話対応時の言葉遣い、言い回し等についての研修を行ったが、予想より真剣に取り組む姿がみられた。研修後に欠勤の報告を事業所にされた利用者さんが、研修で学んだ言い回しや言葉遣い等に気をつけて対応できていたので成果としてすぐ形にしてもらえたことが大変良かった。

<成果>

実施した結果 ・社会的マナーや言葉の言い回しなどの知識不足が目立った

得られた成果

- ・ 「できない」ではなく「知らない」といった印象があり、今後の研修等を積み重ねる事で成長がみられると感じた。

課題点 ・定期的な研修のスケジュール調整が困難

連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

利用者さんが学びたいと思いながら、取り組んでもらえていたことがこちらにも伝わりとても有意義なものとなりました。

今後の連携強化に向けた課題

生産活動をしながら研修の時間を確保するという課題と理解度などの個人差がある中で、全体的なスキルアップが望める仕組みを考案する事が課題であると感じています。

連携先企業（担当者）

株式会社フェアテクノロジーズ

利用者からの意見・評価

自分自身が社会福祉協議会の担当者さんから電話をもらった時も、「お時間よろしいでしょうか？」など相手側の状況を聞いてから、本題に入るといった配慮を受けた事を思い出し自分ができていないと改めて感じた。今後、気をつけていきたいと思えます。